

伊深 まちづくり 協議会だより

※ ペンネーム: めいみ

2026(令和8)年8月1日発行

第148号

伊深まちづくり協議会

ホームページ

<https://ibuka-machizukuri.com/>

【公式】Instagram

ibuka_machizukuri

ギャラリー伊深【公式】Instagram

gallery_ibuka



IBUKA_MACHIZUKURI

報告

ギャラリー伊深で 木澤晃さんの作品展 を開催しました！

6月29日から7月末まで、伊深交流センター内のギャラリー伊深で木澤晃さんの作品展を開催しました。

木澤さんは、当協議会のイベントでコンサートや野外ライブなどのプロデュースをいただいているほか、ベーシストとして演奏をされるなどご活躍です。

今回は、水彩画、トールペイント、彫塑、塗り絵、木工品と幅広い分野での作品を展示されました。

木澤さんは、時間に余裕ができた60代から、ウクレレの演奏と水彩画を始められたそうです。水彩画は8年程前に、市の生涯学習講座で、のりづきとしお先生の「みづ画教室」に参加し、以降はお気に入りの風景を気ままに描かれているそうです。

また、木工品は、今年の3月から IBUCAL で開催された4日間の木工旋盤レッスン※に参加され、旋盤の機械の扱い方等をマスターされ、生み出された作品です。

※この木工旋盤レッスンは、令和6年度から、市が「地域資源活用コーディネーター育成事業」として IBUCAL に委託している事業で、これまでに、木澤さんを含め伊深在住の3名の方が受講されています。



報告

伊深小3年生の豆まきのお手伝いをしました！

6月22日(月)に、伊深小学校3年生15人が大豆の豆まきを行い、当協議会のメンバーがお手伝いをしました。

児童らは、紙コップの中に一人分ずつ豆を分けてもらい、あらかじめ豆をまくために付けられたすじに、2粒ずつ豆をまき、土をかぶせていきました。

手を広げて次の豆をまくところまでの間隔を確認しながら、あっという間に豆まきの作業を終えることができました。

その後の質問タイムでは、「大豆を使った料理にはどんなものがあるのか?」、「豆の種類は?」、「豆の色がちがうと味もちがうのか?」等々、沢山の質問が出ました。

「今日まいたので何個くらいの豆が取れるのか?」という質問には、児童らが収穫する際に、「さやの数」と「豆の数」を数えてもらうようにお願いし、その結果を、また来年の3年生に教えてあげられると良いねと伝えました。収穫が楽しみです。



報告

いぶカフェで、エンネさんの日曜学校の黒板を展示

ギャラリー伊深で6月末まで展示をしていたエンネさんの自筆が残る、修復した黒板などを、いぶカフェで展示させていただいています。

いぶカフェに置かれている、『日本に住むと日本の暮らし』と書かれたエンネさんの色紙と合わせて、エンネさんの紹介コーナーとなっています。

コーヒーとえんねパンと共に、お楽しみください。



今後の予定

- 8月に以下の事業を実施する予定で進める(一部協力する)ことにしました。
 - ・7月に引き続き～25日まで学童クッキング(全8回)(伊深ごはん研究会)
 - ・8月4日、7日 盆踊り練習(4日は歌の練習、7日は西村先生による踊りの練習)
 - ・8月13日 盆踊り大会(盆踊り実行委員会)

生活の中で、何かお困りごとはありませんか？

ごみだしなど、ちょっとしたことならお手伝いさせていただきます。遠慮なく、各地区の「(ちょっとたのむ輪)連絡員」または下記にご相談ください。

080-1561-4013



伊深まちづくり協議会だより 第148号

2026. 8. 1発行(毎月1回1日発行)

発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典

事務局 美濃加茂市伊深町927-1

伊深交流センター内

電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001

※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

